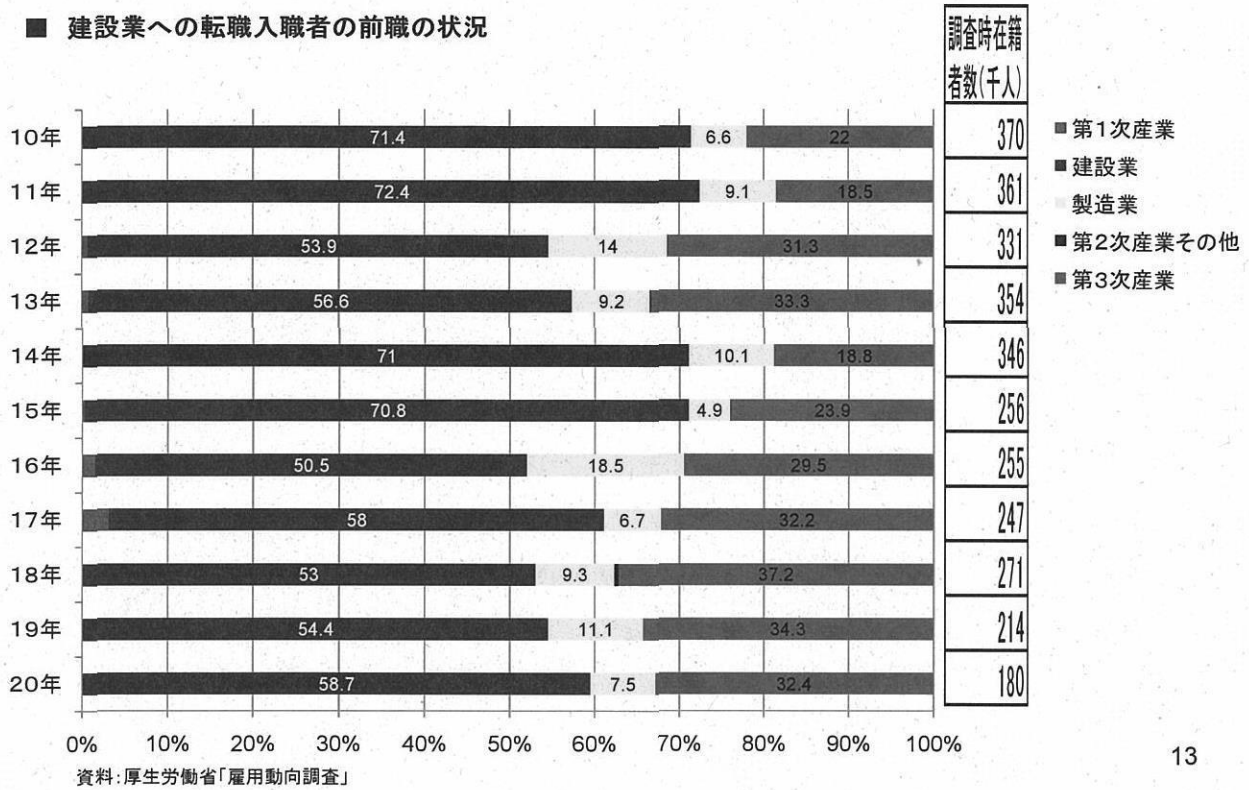


建設業への転職入職者の前職の状況

建設業への転職入職者については、前職も建設業である割合が高く、5割以上で推移。

■ 建設業への転職入職者の前職の状況



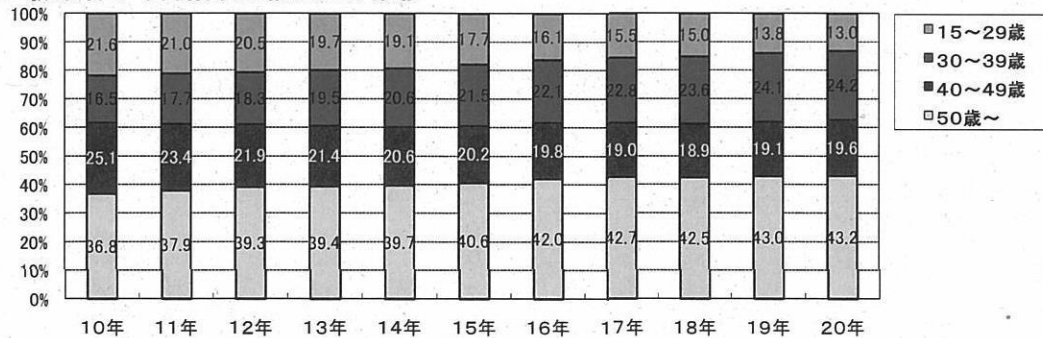
13

建設業就業者の年齢構成

建設業就業者の年齢階層別構成比をみると、50歳以上の割合が4割以上に増加する一方、29歳以下は13%まで減少。

就業者の平均年齢では、平成21年の建設業の生産労働者(男)の平均年齢は43歳となっており、全産業や製造業に比べ、高齢化が進展。

■ 就業者の年齢階層別構成比の推移



■ 就業者の平均年齢の推移

区分年	全産業就業者平均年齢	建設業就業者平均年齢		製造業就業者平均年齢	
		平均年齢	生産労働者(男)	平均年齢	生産労働者(男)
16	40.4	42.5	42.7	41.1	40.2
17	40.7	43.0	43.3	41.5	40.5
18	41.0	42.7	43.9	41.6	40.6
19	41.0	43.1	43.3	41.7	40.8
20	40.9	43.2	43.5	41.5	40.4
21	41.1	43.7	43.2	41.5	40.3

資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」
注：企業規模10人以上の事業所

資料：厚生労働省

「賃金構造基本統計調査」

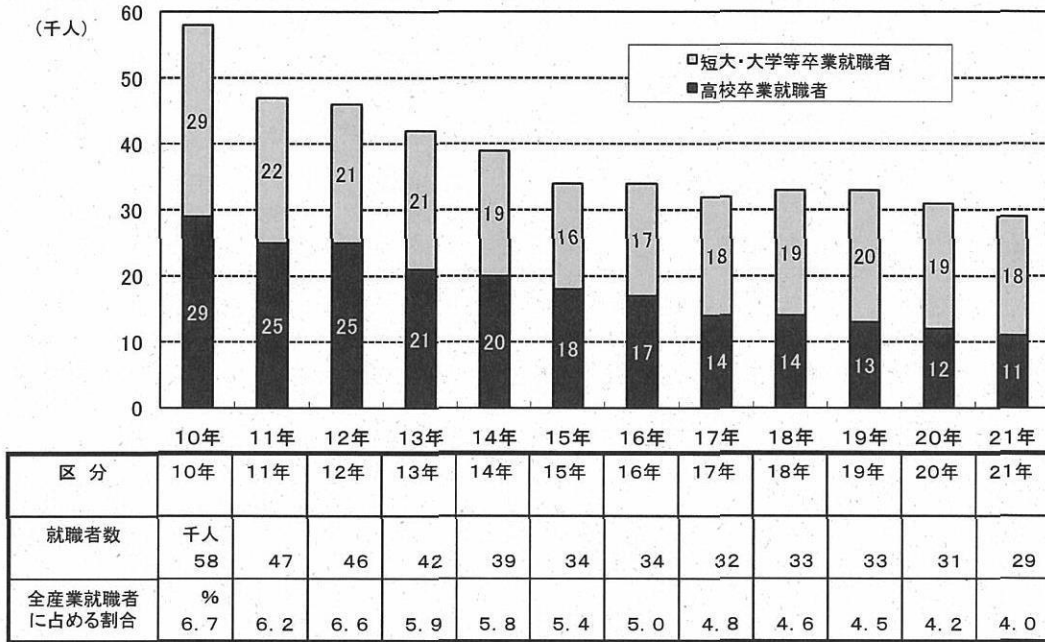
注：企業規模10人以上の事業所

新規学卒者の建設業への就職状況

新規学卒者の建設業への就職者数は、減少傾向にあり、21年には29千人と、全産業への就職者数の4.0%。

建設業の就業者数が全産業の約1割を占めているのに対し、かなり少ない状況。

■ 新規学卒者の建設業への入職状況



資料：文部科学省「学校基本調査」

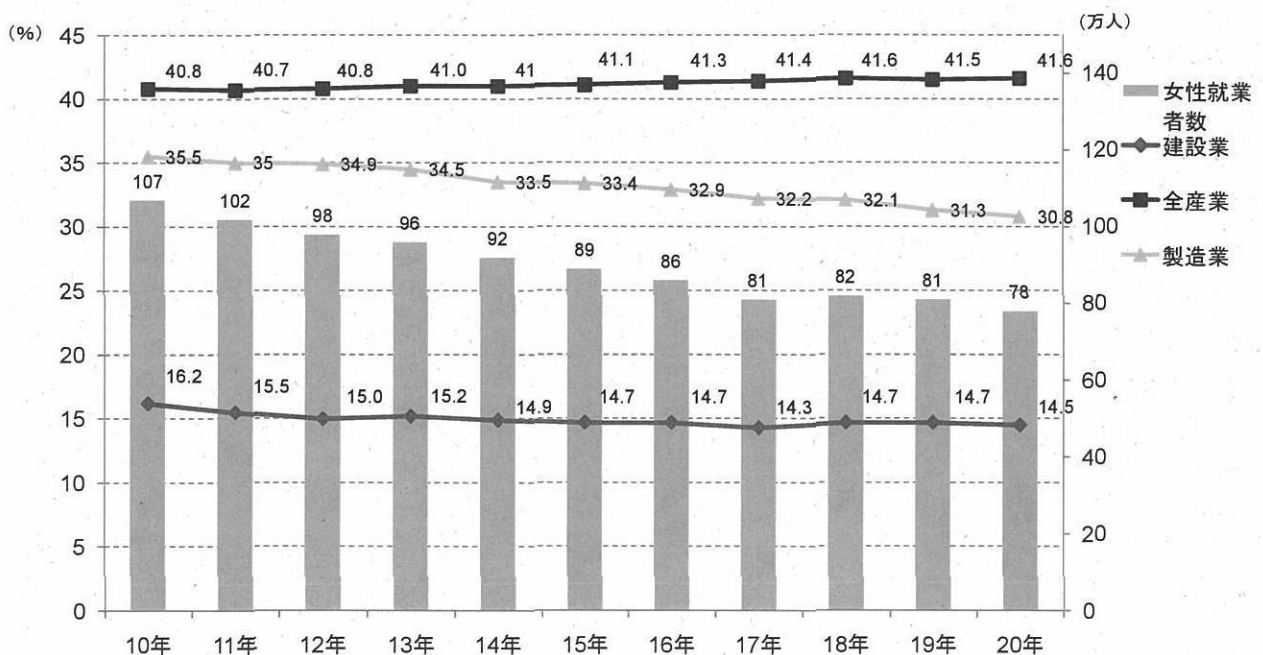
注：短大・大学等には、高等専門学校、大学院を含む。

15

建設業における女性就業者数等の推移

女性就業者数は、建設業全体の就業者数が減少する中、減少傾向にあるが、その割合はほぼ横ばいで推移。しかし、全産業や製造業に比較して、かなり低い状況。

■ 建設業の女性就業者の比率の推移



資料：総務省「労働力調査」

16